

学術雑誌総合目録和文編全国調査の中間報告

学術雑誌総合目録和文編全国調査は、平成2年4月27日をデータ提出締切日として行われ、現在提出されたデータシートをパンチ外注するための前処理作業として、点検整理をしているところです。この調査に御協力いただいた皆様に対して謝意を表する次第であります。

5月末現在のデータの提出状況は以下のとおりです。

1. データ提出機関数

| 機関の種類 | | 回答機関数 |
|--|-----|-----------|
| 大 学 | 国 立 | 95 (263) |
| | 公 立 | 33 (44) |
| | 私 立 | 339 (474) |
| (小 計) | | 467 (781) |
| 大学共同利用機関 各省庁所轄研究機関 地方公共団体 公社、法人、学協会 等 | | 189 (192) |
| 合 計 | | 656 (973) |

()内は所蔵館室数

2. データ提出方法

| | | |
|-------|-------------------|--------|
| 書誌データ | オンライン入力 | 71 機関 |
| | データシート | 585 機関 |
| 所蔵データ | オンライン入力 | 71 機関 |
| | 所蔵更新リスト データシート | 580 機関 |
| | 磁気テープ | 30 機関 |

※同一機関でも、オンライン入力とその他の方法と併用している場合がある。

3. オンライン入力状況

| | | '89.11 | '89.12 | '90.1 | '90.2 | '90.3 | '90.4 | 合計 |
|--------|----|--------|--------|--------|--------|--------|--------|---------|
| 書 誌 | 新規 | 587 | 1,181 | 1,030 | 903 | 1,053 | 1,682 | 6,436 |
| | 修正 | 3,442 | 1,203 | 2,180 | 1,980 | 1,866 | 3,141 | 13,812 |
| 所 蔵 | 新規 | 2,038 | 5,035 | 11,154 | 19,611 | 22,071 | 24,050 | 83,959 |
| | 修正 | 5,259 | 10,529 | 20,216 | 29,632 | 40,993 | 26,408 | 133,037 |
| | 削除 | 142 | 547 | 1,450 | 1,432 | 2,215 | 2,499 | 8,285 |

※修正件数の合計は修正回数の延べ件数であり、純レコード件数ではない。

4. 提出リストおよびデータシート数

| 機関の種類 | | 所蔵更新 | 書誌追加 | 所蔵追加 | 書誌修正 | 変遷報告 |
|-----------------|-----|------|--------|--------|-------|--------|
| 大 学 | 国 立 | 87 部 | 3,315枚 | 2,152枚 | 427枚 | 1,120枚 |
| | 公 立 | 42 | 2,221 | 1,322 | 143 | 231 |
| | 私 立 | 390 | 13,664 | 9,810 | 4,020 | 2,295 |
| (小 計) | | 519 | 19,200 | 13,284 | 4,590 | 3,646 |
| 各省庁所轄 研究機関 等 | | 150 | 6,771 | 1,988 | 684 | 1,008 |
| 合 計 | | 669 | 25,971 | 15,272 | 5,274 | 4,654 |

※所蔵更新リストは所蔵館室単位で提出される。

今後、センターではデータシート等で提出されたデータを総合目録データベースに反映させる作業を行います。最終的に総合目録データベースから冊子体編集用のデータを抽出する時期については、平成3年度の確認調査終了後を予定していますが、具体的な日程等については事前に本ニュースレターで予告いたします。したがって直接、総合目録データベースで業務を行うオンライン接続館では、確認調査終了時までのデータを冊子体に反映させることができます。

所蔵データの修正に関しては、本ニュースレターNo21(1989.12.8)でお知らせしたとおり、センターでのデータ編集期間中は次の点に注意してください。

ア 磁気テープで提出した所蔵データ

センター側での磁気テープロード終了の通知があるまで所蔵データの修正もしくは削除は行わないでください。

イ 所蔵更新リストで提出した所蔵データ

センター側での作業終了までHLV等の修正を行わないでください。ただしCLN,LDF,LTRに限ってはセンター側では更新しませんので修正ができます。また、決して所蔵データを削除しないように注意してください。

ウ 所蔵追加用データシートで提出した所蔵データ

センター側で新たに所蔵レコードを作成しますので、参加組織側での修正はセンター側の作業終了以降に行ってください。作業終了期日は追って本ニュースレター等で通知いたします。

尚、今回オンラインでのみ報告した所蔵データについてはセンターでのデータ編集とは無関係に各参加組織で引続き修正・追加作業ができます。

一方、書誌データの作成・修正の際には今回の全国調査期間中と同様に、情報源コピーを添えた、入力日付入り「画面ハードコピー」と「変遷注記用データシート」を引続き送付して下さるようお願いいたします。特に本ニュースレターNo20(1989.10.16)でお知らせしているとおり、和雑誌の重複レコードを発見した場合は当面の間(確認調査が終了する平成3年6月頃まで)「削除予定レコード」処理をせずに、センターに「目録情報に関する質問書」と画面のハードコピーを添えて報告して下さい。

データベース編(改訂版)の運用について

目録システムニュース画面でもお伝えしましたとおり、「目録システム利用マニュアルデータベース編(改訂版)」が刊行されました。この改訂版は「改訂にあたって」の部分で記しましたように、5月14日(月)から運用を開始いたしました。

ここでは、改訂版の運用に関する注意事項及び改訂版の訂正についてまとめます。

なお、5月14日以降に作成された書誌番号は次のとおりです。この番号より小さい番号の書誌は「目録情報の基準」の改訂条項に合致していなくとも誤りではありません。これらの書誌の扱いについては「運用に関する注意事項」の中で述べてありますので、それに従ってください。

和図書書誌----BN04569812

洋図書書誌----BA10071610

和雑誌書誌----AN10173920

洋雑誌書誌----AA10754411

1. 運用に関する注意事項

1) 書誌作成単位

旧版で作成を許されていたケースが、改訂版の運用に伴って作成することが許されなくなってしまう、という場合が生じてきています。例えば固有の標題でないもののうち、著者等によって区別できるものについてこれまでは「書誌を作成することができる」という表現であったため、レコードが二通りの方法で作成されていました。

また、固有の標題の範囲を規定した部分で目録担当者が二通りに判断できる部分があり、それぞれの判断基準に従ってレコードが作成されていました。これらについて、この改訂版で扱いが明確にされたことに伴って、どちらか一方に書誌レコードを統一することが必要になってきています。

これらの書誌レコードについては、センターにおいて所蔵館への連絡と書誌レコード自体の調整を行います。そこで、このような書誌を発見した際には、「目録情報に関する質問書/回答書」を使用してセンターに報告して下さるようお願いいたします。

2) 入力レベル

今回の改訂では、雑誌レコードの入カレベルについての変更が何点かあります。これまで入カレベルを規定していなかった部分について新たに規定するようにしたために生じたものです。例えば出版事項の記述は「適用可能ならばデータ記入を行う」であったものが「データ記入は必ず行う」と変更になりました。これらの入カレベルの変更に伴うレコードの修正については、各参加館で初号もしくは所蔵している最も古い号によって、十分な確認の上に行うようお願いいたします。なお、この修正は必ずしも最初にレコードを作成した参加館が行う義務はありません。

2. 改訂版の訂正

1) p 5 図中「洋雑誌書誌」と「洋雑誌所蔵」が逆でした。

2) p 33 (例8)の<15>のレコードのPTBLの番号等の記述文法

7. Abt. . Kunst und Archaologie ; 3. Bd. . Innerasien ;

3. Abschnitt . Tibet, Nepal, Mongolei ; 2. Lfg. . The arts of Nepal ; Pt. 2

この例については、「Innerasien」及び「Tibet, Nepal, Mongolei」が地域区分を表す部編名に該当しますので、上記の記述例のように中位の書誌単位とすることには誤りがあります。

この部分の区切り記号とVOLフィールドでの区切り記号については現在検討中であり、委員会等に諮り、決定次第お知らせいたします。それまでは慣例に従ってください。

3) p 42 主題ブロック「件名の種類」の内容説明中の例

a → A に、 k → K にそれぞれ訂正します。

4) p 97 下から2行目 100%のヨミ

100 % → 100% に訂正します。

学術雑誌総合目録、CD-ROMで登場!

学術雑誌総合目録のCD-ROM版が刊行されました。和雑誌と洋雑誌のデータが1枚のCD-ROMに収納されています。データ件数は書誌が約14万件、所蔵が約186万件で、1989年6月時点の総合目録データベースの状況を反映したものです。洋雑誌のデータについては冊子体欧文編の編集結果を反映し、一方和雑誌のデータについては今回の全国調査開始直前の状態を収録しています。

CD-ROM版の最大の特徴は、研究者や学生等のエンドユーザーの利用を志向し、エンドユーザーの検索行動を想定したインデクスの生成やファンクションキーを使用した簡便な操作性を図っている点にあります。その他オンライン目録システム(以下、オンラインと略す)との比較において特色をまとめると以下の通りになります。

1) 和雑誌・洋雑誌の同時検索が可能

同一の検索画面において和雑誌・洋雑誌を同時に検索できます。オンラインのように和雑誌・洋雑誌別々の業務選択をする必要がありません。

2) 誌名中心の検索キー

エンドユーザーは、必ず誌名について何らかの手掛かりをもって検索しますので誌名による検索が中心となります。オンラインのように多様なインデクスは用意せず、インデクス量を制限することで1の和洋同時検索を1枚のCD-ROMで実現しています。

3) わかち書きを意識させない

和雑誌を単語で検索する場合、オンラインではヨミでしか検索できません。CD-ROM版では、漢字形の単語でも検索できます。また隣接する単語の連結語もインデクスとしているので、わかち書きの違いを意識する必要がありません。

4) TITLEキーとAUTHキーの違いを意識させない

オンラインで大学紀要等を検索する場合、大学名等をTITLEキーで指定するのか、AUTHキーで指定するのかによって、検索成否が異なることがあります。CD-ROM版では特に指定しない限りTITLEとAUTHの両方で同時に検索します。

5) 多様な所蔵限定

所蔵データを限定する場合、オンラインにない条件での指定が可能です。例えば所蔵館の所在地(地域・都道府県)、国公私の図書館種別、文献複写の受付館かどうかなどで限定できます。

6) ILL情報の確認が可能

所蔵館の参加組織名称や住所、電話番号等がその場で簡単に確認できます。

7) 誌名変遷マップの有効利用

誌名変遷マップを活用して継続前誌・後誌等のデータを簡単に呼び出すことが可能です。

8) 特定図書館の所蔵データの限定が可能

書誌検索の時点で、特定図書館が所蔵する雑誌を検索することが可能です。これはオンラインにない大きな特徴で、この機能により各参加組織の個別目録としても利用できます。また、複数の参加組織の指定も可能ですから、例えば同一分野の専門図書館どうしの総合目録としても機能します。特定図書館に欠号がある場合には、簡単に全国のデータを表示できるので、学内から学外へと連続的に検索が可能です。

将来のデータ更新時期や更新頻度等については未定ですが、冊子体と同様にオンライン接続館にとりましては、どの時点でのデータが反映されるか重要な問題ですので、データ抽出する場合は本オンライン・システムニュースレターで事前に報知する予定です。

尚、今回のCD-ROM版の対応パソコンは、日本電気、富士通、日立、東芝のものです。詳細については雑誌目録情報係(TEL03-942-6985)までお問い合わせ下さい。

遡及入力データのロード作業が終了

平成元年度分の遡及入力データの総合目録データベースへの組み込み作業の一部が終了しました。今回データベースに反映した件数は次のとおりです。

洋図書書誌レコード 147,027件

洋図書所蔵レコード 173,272件

なお、遡及入力データの利用については、本ニュースレターNo.14及びNo.17を参照してください。

書誌調整に伴う所蔵レコードの付替えのお願い

次の書誌については、書誌作成の単位が基準と異なっていますので、所蔵レコードをリンクしている参加館は、所蔵の付替えをお願いします。

- 1) BN00182945 「九州地方 / 大明堂編集部編」
BN00326364 「近畿地方 / 大明堂編集部編」
BN00394091 「北海道地方 / 大明堂編集部編」
BN00394160 「東北地方 / 大明堂編集部編」
BN00394229 「中部地方 / 大明堂編集部編」
BN00573818 「関東地方 / 大明堂編集部編」
BN01079136 「中国・四国地方 / 大明堂編集部編」

以上の書誌は、親書誌 (BN00183085「新日本地誌ゼミナール/大明堂編集部編」)のVOLフィールドで表現します。

よって、所蔵レコードの付替え処理が終了した段階で、上記7書誌は削除予定レコードといたします。

- 2) BN04002229 「数学読本 / 松坂和夫著」

この書誌は、標題関連情報が各巻によって異なっているにもかかわらず、VOLの繰り返しによって表現されていました。そこで各巻に対応する子書誌レコードを作成し、上記の書誌を親書誌としましたので、この書誌に所蔵をリンクしている参加館は所蔵レコードの付替えをお願いします。

- 3) BN00168252 「長野県史 / 長野県編」

この書誌はVOLフィールドが30を越えた形で表現されていますが、VOLフィールド扱えるものは「通史編」のみで、残りの資料はいずれも固有の標題として書誌レコードを作成することになります。よってBN00168252を親書誌とし、バランスしない書誌構造として表現しますので、この書誌に所蔵レコードをリンクしている参加館は「通史編」以外の所蔵情報を子書誌レコードに付替えるようお願いいたします。この書誌のVOLフィールドは一定期間後「通史編」を残して削除します。

なお、BN00879319が重複レコードとして存在していますが、こちらに所蔵をリンクしている参加館はBN00168252及びこれにリンクする子書誌に所蔵を付替えるようお願いいたします。

- 4) BN01697984 「時間と物語 / ポール・リクール著 ; 久米博訳」

この書誌は、1~2の各巻に固有の標題があるにもかかわらず、VOLの繰り返しによって表現されています。各巻に対応する子書誌レコードは作成済みですので、この書誌に所蔵をリンクしている参加館は所蔵レコードの付替えをお願いします。
- 5) BN00342644 「分子生物学への道 / F.H.ポーチュガル・・・」

この書誌は、以前「DNAの世紀：分子生物学への道」として書誌が作成されていたものですが、1~2の各巻に固有の標題があるため、この書誌を1に対応するものとし、2に対応する子書誌レコードを別に作成いたしました。この書誌に2の部分の所蔵をリンクしている参加館は所蔵レコードの付替えをお願いします。
- 6) BN00084618 「光学の原理 / マックス・ボルン・・・」

この書誌は、1~3の各巻に固有の標題があるにもかかわらず、VOLの繰り返しによって表現されています。各巻に対応する子書誌レコードは作成済みですので、この書誌に所蔵をリンクしている参加館は所蔵レコードの付替えをお願いします。
- 7) BN01944744 「日本シャマニズムの研究」

この書誌は、上下各巻に固有の標題があるにもかかわらず、VOLの繰り返しによって表現されています。各巻に対応する子書誌レコードは作成済みですので、この書誌に所蔵をリンクしている参加館は所蔵レコードの付替えをお願いします。なお、この書誌は中位の書誌に該当しますので、所蔵レコードの付替え処理が終了した段階で、削除予定レコードといたします。
- 8) BN00871146 「脊椎動物」

この書誌は、A,BがVOLの繰り返しによって表現されていますが、Bは固有の標題がありますので、子書誌レコードになります。子書誌レコードは作成済みですので、BN00871146にBの部分の所蔵をリンクしている参加館は所蔵レコードの付替えをお願いします。
- 9) BN01044528 「技術の歴史 / チャールズ・シンガー [ほか]編」

この書誌は、1~14に固有の標題があるにもかかわらず、VOLの繰り返しによって表現されています。各巻に対応する子書誌レコードは作成済みですの

で、この書誌に VOL扱いで所蔵をリンクしている参加館は各子書誌に所蔵レコードを付替えるようにお願いします。

10) BN02306991 「レジャー白書 / 余暇開発センター編」

この書誌は、各巻年次に固有の標題があるにもかかわらず、VOLの繰り返しによって表現されています。各巻に対応する子書誌レコードは作成済みですので、この書誌に VOL扱いで所蔵をリンクしている参加館は各子書誌に所蔵レコードの付替えをお願いします。

11) BN00588644 「パソコン統計解析ハンドブック」

この書誌は、「基礎統計編」「ノンパラメトリック編」等の部編によって分冊刊行されています。ただ、それぞれが別個の著者等を持つため、これまで、VOLの繰り返しの場合と各巻を子書誌としている場合の二通りのレコードが作成されていました。今回の改訂に基づき、それぞれを子書誌レコードとして統一することにします。この書誌に所蔵をリンクしている参加館は所蔵レコードの付替えをお願いします。

12) BN00234390 「図説発掘が語る日本史」

この書誌は、「北海道・東北編」「九州・沖縄編」等の部編によって分冊刊行されています。ただ、それぞれが別個の著者等を持つため、これまで、VOLの繰り返しの場合と各巻を子書誌としている場合の二通りのレコードが作成されていました。今回の改訂に基づき、それぞれを子書誌レコードとして統一することにします。この書誌に所蔵をリンクしている参加館は所蔵レコードの付替えをお願いします。

13) BA00691404 「Handbook of infant perception」

この書誌は、1～2の各巻に固有の標題があるにもかかわらず、VOLの繰り返しによって表現されています。各巻に対応する子書誌レコードは作成済みですので、この書誌に所蔵をリンクしている参加館は所蔵レコードの付替えをお願いします。

14) BA06884229 「The Cambridge history of Japan」

この書誌は、5～6巻が「The nineteenth century」「The twentieth century」として部編名で刊行されています。ただ、それぞれが別個の著者等を持つため、これまでVOLの繰り返しの場合と各巻を子書誌としている場合の二通りのレコードが作成されていました。今回の改訂に伴い、

子書誌レコードとして統一することにします。この書誌に所蔵をリンクしている参加館は所蔵レコードの付替えをお願いします。

以下の書誌はVOLフィールドが30を越える書誌でしたので、次のように書誌を分割しました。所蔵レコードをリンクしている参加館は所蔵の付替えをお願いします。

- 1) BN00433273 「明治年間法令全書 / 内閣官報局編」
BN00433273----第35巻から第37巻
BN04665339----第38巻から第40巻
BN04665452----第41巻以降

- 2) BN00440450 「大正年間法令全書 / 内閣印刷局編」
BN00440450----第1巻から第3巻
BN04665725----第4巻から第6巻
BN04665973----第7巻以降

- 3) BN00258173 「帝国議会衆議院委員会議録」
BN00258173----第1巻から第26巻
BN04666513----第27巻から第50巻

- 4) BN0031694X 「第1次基本集計結果 / 総務庁統計局編」
BN0031694X----全国編から愛知県
BN04667957----三重県から沖縄県

- 5) BN00926907 「第2次基本集計結果 / 総務庁統計局編」
BN00926907----全国編から愛知県
BN04668111----三重県から沖縄県

- 6) BN0178903X 「第3次基本集計結果 / 総務庁統計局編」
BN0178903X----全国編から愛知県
BN04668268----三重県から沖縄県

- 7) BN02862860 「第3次基本集計結果 / 総務庁統計局編」

BN02862860----全国編から愛知県
BN04668348----三重県から沖縄県

8) BN00258661 「中国関係論説資料」

BN04668541----9から13

BN04668610----14から17

BN00258661----25から28

9) BA01018184 「Correspondance complete de Jean Jacques Rousseau」

BA01018184----T.1からT.30

BA10183341----T.31以降

10) BA00226211及びBA00436724 「Encyclopedia of library and
information science」

BA00226211----1から30

BA00436724----31以降

目録システムに関する最近の質問書から

(1)同一版で刷によってページ数等が異なる資料の扱い

Q:版表示は同一だが、刷によってページ付けが異なっていたり、後書き等に情報を追加したことが明示されている場合、書誌の記述はどのようにすればよいか？

A:上のような場合には、版の相違をみなし、別書誌レコードを作成します。記述は次のようにします。

版表示は、識別できるように刷の情報を記入します。さらに、通常は刷りのちがいで書誌レコードを作成することはないわけですから、書誌レコードを新規に作成した根拠について、何に拠ったかを注記します。

(2)paperback版の扱いについて

Q:paperback版とhard版との出版年が異なる場合、同一書誌レコードのなかでVOLフィールドの繰り返しで記述してよいのか。

A:オンラインシステムニュースレターNo.5でも延べましたように、出版事項、数量、シリーズ表示が異なる限り、同一書誌レコードとします。ですが、今回の場合のように出版年が異なっている場合には別書誌レコードとしてください。また、よく見かける例ですが、paperbackだけのシリーズが付与されている場合も同様に別書誌レコードを作成することとなりますので、ご注意ください。

(3)親書誌タイトル中における出版社の表示について

Q:親書誌のタイトルの後ろにカッコ書きで出版社を記入している例がいくつか見受けられるが、このようなことは許されるのか

A:現在の目録システムの仕様では、書誌の簡略表示画面には標題及び責任表示、巻次等、版表示、出版年、集合書誌に関する情報が表示されるだけであるため、リンク作業をしている最中に、出版社が異なる親書誌レコードが複数表示されていても、詳細表示しなければどれが自分が求めるレコードであるかわかりませんでした。そのことが原因となって、このような書誌が作成したと考えられますが、TRフィールドに区別のために出版社を記入するのは正しい方法ではありません。記述文法に従った記述を行うようにしてください。なお、この原因となった簡略表示画面での出版社の表示については、目録システムの改善事項として検討していきたいと考えております。

オンライン・システムニュースレターNo.23の訂正

先にお配りしましたオンライン・システムニュースレターNo23の記事中に次の誤りがありましたので、訂正ねがいます。あわせて、機関内での周知方お願いいたします。

訂正箇所br> ・9ページ1行目
 規定の情報源に準ずる

の後に

ただし、洋図書親書誌レコードの標題に関しては、
含 標題紙(標題紙裏を
む)、表紙など、および奥付による

を追加します。

・9ページ 下から5行目
 PTBL:NATO ASI series <XX> . Ser.A,
 を
 PTBL:NATO ASI series <XX> ser.A .
 といたします。

従って、下から5行分は次のようになります。

| |
|--|
| <p>PTBL:NATO ASI series <XX> ser.A . Life sciences ; v.119//a という形にします。このためLINKTOコマンドで親書誌を検索すると、同じ形の書誌 が数件出てきますが、出版者が異なるものがありますのでご注意ください。 また、参照MARCレコードを流用入力する場合にもご注意ください。</p> |
|--|

データベース登録状況

総合目録データベース

平成2年5月31日現在

| データベース名 | | | 件数 |
|----------|---|----|-----------|
| 図書 | 和 | 書誌 | 370,946 |
| | | 所蔵 | 1,686,008 |
| | 洋 | 書誌 | 872,240 |
| | | 所蔵 | 1,525,206 |
| 雑誌 | 和 | 書誌 | 54,899 |
| | | 所蔵 | 1,127,121 |
| | 洋 | 書誌 | 105,420 |
| | | 所蔵 | 868,304 |
| 著者名典拠 | | | 365,399 |
| 統一書名典拠 | | | 737 |
| 和雑誌変遷マップ | | | 5,856 |
| 洋雑誌変遷マップ | | | 12,815 |

参照ファイル

平成2年5月31日現在

| データベース名 | 件数 | 収録内容 | |
|---------|--------|-----------|-------------|
| 参照LC | 図書 | 3,305,263 | 1968年1月～最新分 |
| | 雑誌 | 454,048 | 1973年～最新分 |
| | 著者名典拠 | 2,160,095 | 1977年～最新分 |
| | 統一書名典拠 | 11,995 | 1977年～最新分 |
| 参照JP | 図書 | 948,964 | 1969年～最新分 |
| | 雑誌 | 72,174 | 1988年～最新分 |
| | 著者名典拠 | 26,288 | 更新なし |
| 参照UK | 図書 | 1,124,585 | 1950年～最新分 |
| 参照TRC | 図書 | 201,554 | 1985年4月～最新分 |
| 参照GPO | 図書 | 266,660 | 1976年1月～最新分 |